

教育庁関連情報一覧（令和２年９月１日～令和２年９月３０日）

東日本大震災みやぎ子ども育英基金への寄附の贈呈式が行われました。

（担当課：総務課）

岡部株式会社様から、震災で被災した子供たちへの支援としてご寄附をいただき、その目録の贈呈式が行われました。

【概要】

- 日時 令和２年９月３日（木）
16:00～16:15
- 場所 宮城県行政庁舎１６階 教育委員室
- 相手方 高原 保博 氏（東北支店長），清水 正寿 氏（東北支店仙台営業部部长）



1

東日本大震災みやぎ子ども育英基金への寄附の贈呈式が行われました。

（担当課：総務課）

イオングループ様から、震災で被災した子供たちへの支援としてご寄附をいただき、その目録の贈呈式が行われました。

【概要】

- 日時 令和２年９月１０日（木）
15:30～15:45
- 場所 宮城県行政庁舎４階 知事応接室
- 相手方

イオン株式会社	イオン東北代表	家坂 有朋 氏
イオン東北株式会社	代表取締役	辻 雅信 氏
マックスバリュ南東北株式会社	代表取締役	大南 淳二 氏
イオンリテール株式会社	執行役員東北事業部長	鯉淵 豊太郎 氏



2

「第21回高校生国際美術展」で実行委員会最高顧問賞を受賞した涌谷高等学校の生徒及び職員が教育長を表敬訪問しました。

(担当課：生涯学習課)

涌谷高等学校3年 千田 唱さんは、「第21回高校生国際美術展」において、合計6,743点の内、950点が応募された美術部門の中から、全国上位5部門に該当する、【実行委員会最高顧問賞】を受賞しました。

【概要】

- 日時 令和2年9月9日(水)
15:00~15:30
- 場所 宮城県行政庁舎16階 教育長室
- 訪問者 3年 千田 唱さん(美術部)、校長 樋野 伸治、教諭 藤原 和矩



特別展「東山魁夷～唐招提寺御影堂障壁画展～」の開会式が行われました。

(担当課：生涯学習課)

東山魁夷は、清澄で叙情性を湛えた風景画の数々により、戦後の日本画の世界に大きな足跡を残しました。また、生涯で最も長い年月をかけて取り組んだ仕事、唐招提寺御影堂の障壁画と厨子絵になります。今回はその作品の中から、五室にわたる大障壁画を含む全68面が一堂に展示されています。

【概要】

□ 日時 令和2年9月19日(土)
9:00～9:30

□ 場所 美術館1階 エントランスホール

<概要>

開催期間 9月19日(土)～11月1日(日)
開館時間 9:30～17:00
休館日 毎週月曜日、9月23日(水)

4



特別展「伝わるかたち／伝えるわざー伝達と変容の日本建築」の開会式が行われました。

(担当課：文化財課)

本展示では、建築を構成する組物・障壁画・座敷飾や、建築を表わした図面・絵画・模型などを通して建築のさまざまな情報がどのように伝達し変容したのか、その技法や背景に迫ります。

展示は二部構成で、第一章では建築にみられる個別の「かたち」がどのように伝わったのか、第二章では建築の情報がどのような技術や図面といった「わざ」によって伝えられたのかを紹介しています。

【概要】

□ 日時 令和2年9月26日(土)
9:00～9:30

□ 場所 東北歴史博物館1階 エントランスホール

<概要>

開催期間 9月26日(土)～11月23日(月)
開館時間 9:30～17:00
休館日 毎週月曜日

5



特別支援学校高等部・高等学園 作業製品等展示販売会

（特別支援学校文化祭代替行事）

特別支援教育課

1 開催趣旨

生徒が自ら制作した作業製品等の販売活動をとおして、コミュニケーションスキルや社会の流通サービスに関する知識を高めるとともに、広く一般に特別支援教育に対する理解・啓発を図るもの。

2 場所

宮城県庁 1階ロビー（市町村等地場産品展示即売会の向かい側）

特別支援学校販売会

3 日時及び参加校

日時	参加校	販売品
11月16日(月) 10:00～13:00	県立支援学校女川高等学園	焼き菓子, レトルトカレー, 調味塩, 冷凍餃子(通信販売)
	宮城教育大学附属特別支援学校	木工製品, 陶芸製品, レザークラフト
11月17日(火) 10:00～13:00	県立支援学校小牛田高等学園	野菜, クッキー, ドリップコーヒー
11月18日(水) 10:00～13:00	県立支援学校岩沼高等学園 川崎キャンパス	レトルトカレー, ドリップコーヒー
	県立小松島支援学校	手工芸製品(コースター等), 木材加工製品(ティッシュケースカバー等)
11月19日(木) 10:00～13:00	県立支援学校岩沼高等学園	野菜, 木工品, 陶芸品, ビーズストラップ, エコバック, マスクケース
	仙台市立鶴谷特別支援学校	木工製品, 陶芸製品, 手工芸製品

4 その他（学校紹介）

- (1) 県内の各特別支援学校（22校）が学習活動の様子等を紹介した動画を作成し、県特別支援教育課のホームページ上で公開する。

テーマ： Link～みんながつなぐこの瞬間（女川高等学園3年：直江梨瀬さん）

- (2) 11月13日(金)から11月19日(木)まで、まちくるビジョン（マーブルロードおおまち商店街）とフォーラスビジョン（仙台フォーラス壁面）で上記の販売活動のPRと学校紹介映像を放映する。

主催：宮城県教育委員会

共催：仙台市教育委員会



まちくるビジョン



フォーラスビジョン

東日本大震災復興祈念

奈良・中宮寺の国宝展

2020年11月12日(木) — 2021年1月12日(火) 宮城県美術館

The Miyagi Museum of Art

休館日 月曜日(11月23日、1月11日は開館)、11月24日(火)、年末年始(12月28日—1月4日) 開館時間 午前9時30分—午後5時(発券は午後4時30分まで)

観覧料 一般1500(1300)円、学生1300(1100)円、小・中・高校生750(600)円 ※(内は前売及び20名以上の団体料金) 前売券販売所 2020年10月1日から11月11日まで(藤崎、仙台三越、セブンイレブン、チケットぴあ(Pコード:6851403)、ロソンチケット(Lコード:21873)、イープラス、河北新報販売店、日専連カスタマーセンター(アエルビル9F)、ニッセン・テラスセルパド、tbcホームページ)

主催 宮城県美術館、中宮寺、日本経済新聞社、河北新報社、tbc東北放送 協賛 大林組、サンエムカラー 協力 アイリスオーヤマ 後援 仙台市教育委員会、NHK仙台放送局、仙台放送、ミヤギテレビ、KHB 東日本放送、エフエム仙台

《菩薩半跏思惟像(国宝) 飛鳥時代 中宮寺蔵》

東日本大震災復興祈念

奈良・中宮寺の国宝展



1



1



5



6

奈良・斑鳩の法隆寺の東に位置する中宮寺は、聖徳太子の御母・穴穂部間人皇后崩御の後、その住まいを聖徳太子が寺院にされたと伝わります。鎌倉時代の信知尼による復興を経たのち、室町時代には宮家の王女を迎える尼門跡寺院となりました。現在も大和三門跡に数えられる現存最古の尼寺として、また、二件の貴重な国宝を伝える寺院として知られています。そのひとつである本尊の《菩薩半跏思惟像》は飛鳥時代の最高傑作であり、わが国を代表する仏像としても名高いものです。本展においては、東日本大震災から一〇年を経たその復興を祈念して、東北地方で初めて公開されます。

さらに、もうひとつの国宝である《天寿国曼荼羅繡帳》を複製等によって紹介するほか、珍しい紙製の仏像である《文殊菩薩立像》（重要文化財）や金地に色鮮やかな花鳥が描かれた華麗な襖絵など、歴代の門跡、尼僧らによって守り伝えられてきた寺宝の数々を展示いたします。

この機会に国宝《菩薩半跏思惟像》をはじめとする中宮寺に伝わる貴重な寺宝をぜひご覧ください。



2



4



3



【交通案内】※駐車場には限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。
 ●市営地下鉄利用の場合…東西線国際センター駅西1出口から右(北)へ徒歩7分、もしくは川内駅北1出口から右(東)へ徒歩7分 ●仙台市営バス利用の場合…仙台駅西口バスプール9番乗場より730系統:川内営業所前行、もしくは739系統:(広瀬通経由)交通公園循環に乗車、「二宮・宮城県美術館前」下車、徒歩3分 ●るーぶる仙台バス利用の場合…「国際センター駅・宮城県美術館前」下車、徒歩3分 ●タクシー利用の場合…仙台駅から約10分 ●高速道路利用の場合…東北自動車道・仙台宮城I.C.より仙台市街方面(仙台西道路)に入り、仙台北城跡方面を経由して美術館へ。仙台宮城I.C.より約15分

宮城県美術館
 The Miyagi Museum of Art
 〒980-0861
 仙台市青葉区川内元支倉34-1
 TEL 022-2221-2111
<https://www.pref.miyagi.jp/site/mnoa/>
https://twitter.com/miyagi_bijutu



1 《花鳥散図襖》 江戸時代 中宮寺蔵
 2 《伝信比丘尼像》 室町時代 中宮寺蔵
 3 《孔雀文罽》 鎌倉時代 中宮寺蔵
 4 横山大観《村童図》 明治27年頃 中宮寺蔵
 5 《文殊菩薩立像》(重要文化財) 鎌倉時代 中宮寺蔵
 6 《花御堂》 昭和17年 中宮寺蔵

画像提供：宮城県立博物館 森村欣司

【感染症予防のためのお願ひ】
 (詳細は当館ウェブサイトでお確かめください)
 ●ご来館の際は、マスクの着用をお願いいたします。
 ●発熱、咳、くしゃみや嘔吐など風邪の症状がある方、体調のすぐれない方のご来館はご遠慮ください。
 ●展示室入口等での検温にご協力をお願いいたします。
 ●出入口をはじめ館内各所に消毒液を設置しておりますので、入館、退館の際は、手指を消毒してください。
 ●こまめな手洗い、咳エチケットをお願いいたします。
 ●展示室が混み合った場合は、入場制限により、会場内の人数を調整させていただきます。
 ●他のお客様とは2m程度の距離をとってご鑑賞ください。
 ●できるだけお話しはお控えください。
 ●会期の終盤に近づくと来館者が増える傾向にあります。なるべく早い時期での来館をおすすめいたします。
 ●みやぎお知らせコロナアプリMICAの登録にご協力をお願いいたします(詳しくは県のウェブサイトをご覧ください)。
<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/miyagi-info-corona.html>